



# 花さき山

タイトル文字: 滝平二郎



## 映画会

字幕

「シングル・イン・ソウル」  
(上映時間 103分)

日時: 1月 25日 (日)

① 10:00~ ② 14:00~

場所: 明野図書館 視聴覚室

事前申し込み不要です。

※2回とも内容は同じです。



## ぬいぐるみのおとまり会

ぬいぐるみと一緒におはなし会に参加しませんか?

おはなし会に参加の方の中から、ぬいぐるみをおとまりさせてくれる方を事前に募集します!

### おはなし会

2月 14日 (土)  
14:00~15:00

### ☆どなたでも参加できます☆

お気に入りのぬいぐるみと一緒に  
参加も大歓迎です(\*^\*)



### おとまり参加希望の方



対象: おはなし会参加の 0~12 歳  
(図書館の利用カードをお持ちの方)



定員: 8 名



申込: 1/24(土)~2/13(金)まで。  
明野図書館カウンターまたは  
お電話 (52-2466) で。



### ★クイズに挑戦!!★

#### 【今月の問題】

春の七草、全部言えるかな?

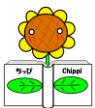


※答えが待ちきれない方は→  
前月号の答えは「人間の煩惱の数が108だ  
から」でした。

### ○明野図書館カレンダー○

2026年1月							
日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

: 休館日



## 「国指定史跡『関城址』に思う」

中村 勝美

周囲 12~13 キロメートルの大宝沼に突出した三角形の要塞の地に築かれた関城が、陥落したのは、興国四年（1343年）十一月十一日のことであった。これより先、北畠親房公（後醍醐天皇の側近）は難航の末、常陸に上陸し、土地の諸豪族に迎えられ、一時南軍の士気があがったが、北軍の足利尊氏の命を受けた、高師冬（こうのもろふゆ）の大群が、来攻するに及んで北畠親房公は、守永親王（後醍醐天皇の孫）を擁して、関城に入り対南の大宝城と相呼応しつつ奮戦したが、遂に衆寡敵せず、糧道を絶たれた城内では、牛馬はもとより子を易えて食うに及び、城主関宗祐は、守永親王と北畠親房公を落とし、一族節に殉じたのである。爾来、幾星霜を経て、江戸時代末期、集落住人箱守義兼（醤油屋を営む）は、昔々から集落の人々がお堂さまとして、誰のお墓か解らず、お守りしている処を（旧千代川村宗道）宗任神社に居る菊池三溪（和歌山県の漢学者）に願い出て調べて頂き、ここで三溪は関城長詩を書き上げた。同様に、小山弘（号名：春山 真岡市の人）が関城の碑文を書き建立する。時は、幕末の動乱期である。

その後、明治十六年斎藤麻之助（旧関城町板橋）によって、関城詩歌が関城顯彰の運びとなつたが、大きな変化もなく明治三十八年に、中村寿三郎（号名：宝水）が関城逸事の発行により、菊池三溪、小山春山が、世間に知れ渡るようになった。この関城顯彰で、当時茨城県知事森正隆への嘆願書にて、城主関宗祐は贈位正四位を贈られる。

世は日清、日露戦争に酔っていた時である。中村宝水はその後、関城遺跡保存会を発足し、昭和四年に北畠親房公追憶ノ碑を建立、昭和五年九月文部省の国指定史跡となる。これは、中村宝水と東京大学文学博士平泉澄の調査研究によって成し得たことである。小さな村から発信した情報は、国の中まで伝わり日中戦争、一條公、公爵近衛文磨内閣総理大臣、三笠宮殿下、荒木貞夫陸軍大将、頭山満等、来関者は後を絶たず、有名無名を問わず、多くの人が来る。関城と城主関宗祐は、西の楠正成に比して劣ることなく、宣伝され尊敬されている。そして昭和九年三月、建武の中興六百年祭、国指定後毎年、命日十一月十一日は墓前祭として、以前は数百人の賑わいであったが、現在は集落年番十数人のみで、執り行われている。

私は今、当時の状況は明らかにし得ず、秋の枯れ草の生い茂る城跡に立って、様々に想像を巡らすのみである。

## 1月の特集コーナー

## 「時代を彩るレジェンドたち」

輝かしい人物たちの本にふれて  
新年をスタートしませんか?  
お待ちしています。

なかむら かつみ / 中村宝水資料館 館長

電話 080-9324-1022

メール mondo.nakamura1022@gmail.com

